

進路だより



岐阜清流高等特別支援学校
進路指導部 No. 8
令和2年12月16日(水)

師走に入り冬の寒さが一段と増してきました。3年生は内定通知が続々と届き、生徒の就職が決まっています。毎週木曜日の職員朝礼で内定通知が届いた生徒たちが報告と今後の決意表明をしています。内定が決まった喜びや安心感とともに、4月からの働く意欲が伝わり、とてもたくましく感じています。

2年生はすべての現場実習が終わり、3年生に向けて進路を考えているところだと思います。今後の進路を決めるにあたって、課題解決に向けて取り組んだり、進路先を調べたりしておきましょう。今回は、「1年生第二期企業内実習」と「卒業生と語る会」、「進路説明会」の報告をします。



内定報告会の様子

1年生第二期企業内実習



1年生第二期企業内実習が12月1日(火)～3日(木)の3日間行われました。第一期に引き続き、新型コロナウイルス感染症が心配される中、実習を受け入れていただきました。生徒からは、「学校では経験できない仕事できて楽しかった」、「働くための大切な力が分かり、課題が明確になった」などの報告がありました。良い機会を与えていただいたことに感謝しましょう。

現在、続々と評価表が届いています。実習先から「挨拶や返事の声が小さい」、「元気がない」と指摘された生徒もいました。実習先の方々は、作業中に失敗したことに関して何か言われることはありません。実習生がやる気をもって実習することを望まれています。

年明け2月には第三期企業内実習が実施されます。1年生にとっては今年度最後の実習になります。元気でやる気のある姿が見せられるように精一杯やりきりましょう。

卒業生と語る会



12月5日（土）に「卒業生と語る会」が行われました。

今年度は初めての卒業生を迎えての会となりました。講師には、令和元年度卒業生の中日本ダイカスト工業株式会社の小林蒼さん、株式会社OKBパートナーズの志水馨さん、社会福祉法人長良福祉会アンダンテの鈴木改利さんの3名の先輩をお願いしました。

会は、職員とのトークショー形式で行われ、働き始めて8ヵ月で感じたことや改めて分かったこと等について話して



もらいました。講師である卒業生も緊張しながらでしたが、「体力がいる仕事のため、早寝早起きや3食しっかりと食べて体調管理をすることが大切である」、「個人情報扱う仕事のため、間違いがないように必ず2回は確認するようにしている」、「気が向かないときも休まず出勤することが大切である」と実感を込めて話してくれました。

先輩方の立派なスーツ姿はとても頼もしく、生き生きとした表情が印象的でした。最後の質疑応答も挙手する生徒が多く、会の終了後も講師の前に列を作るほどで、大盛り上がるうちに終わることができました。

進路説明会



12月5日（土）保護者対象の進路説明会を行い、多くの方に出席いただきました。ありがとうございました。学年毎に進路決定までの今後の流れや就労に向けて大切にしたいことについて、進路指導部の職員から説明を行いました。進路決定までに学年が上がるにつれ、進路への意識を変えていくことが大切であることや就労に向けて準備しておくことを改めて確認しました。

進路先を決めるにあたっては、生徒自身が自分の力を知り、就労に向けた気持ちを高めるために自立心を養うことが大切になってきます。実習における事業所からの評価や学校生活の様子を踏まえて、進路懇談等で働き続けていける進路を決めていきましょう。

【1月からの予定】

○進路懇談会 1月8日、12日、13日、14日

☆1年生 第三期企業内実習 2月16日、17日、18日

※電話連絡と企業への挨拶は、2月1日（月）以降に行ってください。

☆2年生 ハローワーク説明会（職業講話）2月中

※来年度行う求職登録や、卒業後の利用方法等について重要な説明を受けます。

